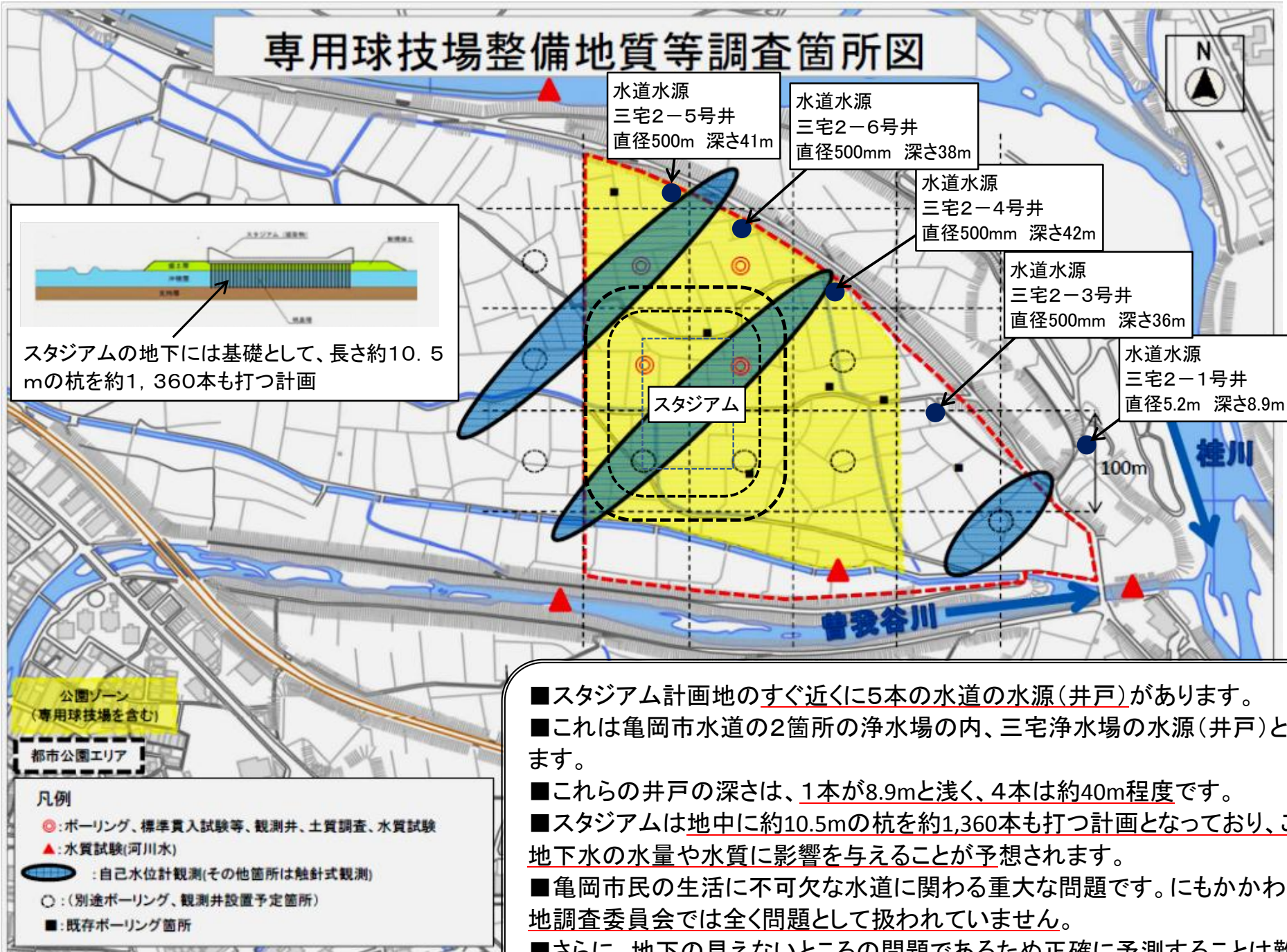


# 専用球技場整備地質等調査箇所図



スタジアムの地下には基礎として、長さ約10.5mの杭を約1,360本も打つ計画

- スタジアム計画地のすぐ近くに5本の水道の水源(井戸)があります。
- これは亀岡市水道の2箇所の浄水場の内、三宅浄水場の水源(井戸)となっています。
- これらの井戸の深さは、1本が8.9mと浅く、4本は約40m程度です。
- スタジアムは地中に約10.5mの杭を約1,360本も打つ計画となっており、これらが地下水の水量や水質に影響を与えることが予想されます。
- 亀岡市民の生活に不可欠な水道に関わる重大な問題です。にもかかわらず、用地調査委員会では全く問題として扱われていません。
- さらに、地下の見えないところの問題であるため正確に予測することは難しく、つまり、実際に工事をした後でしか影響がわからない部分があり、対策は困難です。